

過去の災害から学ぶ～とても大事なトイレのおはなし～ 沼津市環境整備事業協同組合研修事業を開催します

要 旨

大きな災害が発生すると被災者は「いつも通りのトイレ」での排泄ができなくなることが多く、健康状態への影響が懸念されます。そのため、改めて過去の災害から、災害時のトイレの現状や課題など、トイレの重要性を学び、避難所等におけるトイレ対応の改善を目指すための研修会を開催します。

概 要

1 日 時 令和6年4月13日(土) 14:00～16:30(受付開始13:30)

2 場 所 プラサヴェルデ コンベンションホール B(沼津市大手町1-1-4)

3 内 容 ①令和6年能登半島地震の被災状況及び緊急消防援助隊活動

講 師:駿東伊豆消防本部 警防部警防課装備係 消防司令 西尾 崇

②災害時のトイレの重要性と避難所での対策

講 師:特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事 加藤 篤

③熊本地震から見た被災地の状況と対応策(報告)

沼津市環境整備事業協同組合 理事 山本 真太郎

4 参加費 無料

5 定 員 250名程度

6 申込方法 ①氏名・所属名・役職・連絡先を明記してファックス

②専用フォーム

※詳細は別紙申込方法をご覧ください

7 主 催 沼津市環境整備事業協同組合

※し尿等の汲み取り・収集業務を行っている事業者で組織された団体

お問い合わせ先

沼津市役所 生活環境部 環境政策課

直通:055-934-4743

<プログラム>

開 会 14 : 00

主催者挨拶

来賓挨拶

講 演 I 14 : 20

演 題 令和6年能登半島地震の被災状況及び緊急消防援助隊活動

講 師 駿東伊豆消防本部 警防部警防課装備係 消防司令 西尾 崇

<質疑・休憩 15分>

講 演 II 15 : 00

演 題 災害時のトイレの重要性と避難所での対策

講 師 特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事 加藤 篤

<質疑 20分>

報 告 16 : 20

熊本地震から見た被災地の状況と対応策

沼津市環境整備事業協同組合 理事 山本 真太郎

閉 会 16 : 30

< 講師紹介 >

駿東伊豆消防本部 警防部警防課装備係

消防司令 西尾 崇

1972年、静岡県三島市生まれ。

旧沼津市消防本部採用であり、消防歴は30有余年が経過。現在では広域消防組合となった駿東伊豆消防本部において、組織全体に係る消防車両をはじめとする装備・資機材の配備計画の立案・作成から調達に至るまでの業務を担っている。

先般、発生した令和6年能登半島地震では、緊急消防援助隊の第1次派遣隊員として1月1日より現地入りをし、後方支援隊として、情報統制や活動隊員へのサポート等を任務とし活動した。

現在では、本消防本部の更なる消防体制強化のため、あらゆる消防力の充実・強化に取り組むとともに、組織の活性化を目指し、風通しの良い職場づくりと人材育成など後進の指導に力を注いでいる。



特定非営利活動法人日本トイレ研究所

代表理事 加藤 篤

1972年、愛知県生まれ。まちづくりのシンクタンクを経て、現在、特定非営利活動法人日本トイレ研究所代表理事。災害時のトイレ・衛生調査の実施、小学校のトイレ空間改善、小学校教諭等を対象にした研修会、子どもたちにトイレやうんちの大切さを伝える出前授業、子どもの排便に詳しい病院リストの作成などを展開している。「災害時トイレ衛生管理講習会」を開催し、災害時にも安心して行けるトイレ環境づくりに向けた人材育成に取り組んでいる。

平成8年3月 芝浦工業大学 システム工学部 環境システム学科卒業

平成9年2月 株式会社地域交流センター企画入社（トイレ部門に配属 現 日本トイレ研究所）

下記トイレ関連業務に関わる

平成21年9月 NPO法人日本トイレ研究所を設立

代表理事となり現在に至る

■委員等

日本トイレ大賞(内閣官房)審査委員

避難所の確保と質の向上に関する検討会・質の向上ワーキンググループ委員(内閣府)

循環のみち下水道賞選定委員(国土交通省)

日本の快適なトイレの試行的設置に関する実現可能性等調査検討会委員(経済産業省)

東京都防災会議専門委員(東京都)

徳島県災害時快適トイレ計画策定検討委員(徳島県)

■おもな著作文等

『トイレからはじめる防災ハンドブック』2024、『もしもトイレがなかったら』(少年写真新聞社)2020、『うんちはすごい』(株式会社イーストプレス)2018、『うんちさま』絵本(金の星社)2011『四快のすすめ』(共著・神山潤編)(新曜社)2011、『元気のしるし朝うんち』(共著)(少年写真新聞社)2010、『水の知』(共著・沖大幹監修)(化学同人)2010『うんちっ！のうた』(作詞)(日本トイレ研究所)2009



令和6年度沼津市環境整備事業協同組合研修事業

『過去の災害から学ぶ～とても大事なトイレのおはなし～』参加申し込み方法

※定員 250 名程度

① QRコード(URL)から参加を申し込む方法

下記 QRコードを読み込むか、URL から専用 Google フォームの設問に記入し、申し込みを行ってください。



<https://forms.gle/Ck4F2rjfNqtMfipE6>

② 下記項目を記入し FAX にて申し込みを行ってください。

沼津市環境整備事業協同組合 宛 FAX 055-939-5602

- フリガナ
1. お名前 _____
2. 所属名・部署 _____
3. 役 職 _____
4. 連絡先 _____

※連絡先は電話番号もしくはメールアドレス

5. 災害時のトイレについて質問事項があればご記入ください。
(※質問事項をいただく事で研修会がさらに充実します。)

問い合わせ

沼津市環境整備事業協同組合

TEL:055-939-5601 FAX:055-939-5602

MAIL:numakankyo@ai.tnc.ne.jp